

人類に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity

平成29年5月24日 第2,413回 No. 2,166号

会長：宮澤 与一 ・ 幹事：鷺澤 幸一 ・ 会員サービス委員長：岩本 弘

E-mail：neast-rc@valley.ne.jp

URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

《ロータリーソング》

- それでこそロータリー

《ゲスト紹介》

- 米山記念奨学生
韓偉（カンイ）さん
(信州大学 修士課程
総合理工学研究科工学専攻)

《会長報告》

- 皆さん、こんにちは。先週末より急に夏が訪れたような暑さであります。これから、熱中症が多発する季節です。十分に水分補給をされる事をお願い申し上げます。

19日2600地区北信第二グループの今年度最終会長幹事会に鷺澤幹事と参加して来ました。各クラブの課題はやはり、会員増強であります。長野東ロータリークラブは第二グループでは一番の親クラブであります。会員の減少に増強が追い付かないのが現状です。他クラブは会員増強の良い報告を受けました。どうか新入会員のご紹介をお願い申し上げます。また、ガバナー補佐の順番が2019-2020年の2年後に参りので、そろそろ選出の準備を始めないといけないと思います。重ねてお願い申し上げます。

先般、春の叙勲がありましたので、おめでたいことに因んで、ニコニコ箱について話をします。我が東クラブの原徹爾様も受賞をされました。大変おめでとうございます。

まず、ニコニコ箱と言うのは、ロータリーでは、世界的な慣例ではありません。日本にはありますが、世界中どこの国にもあるというものではないのであります。

日本で、ニコニコ箱の慣例が出来たのは、昭和10年のことでもあります。関東大震災の被災孤児達を東京ロータリーホームと言う孤児院で世話をしていましたが、東京ロータリークラブの人達が、昭和10年に当時オープンした多摩川園という遊園地に孤児達をつれて行ってやろうということになりました。

ところが、さてその金はどうしようかということになりました。クラブの会員達は、お金持であります。クラブ自体には金はありません。

そこで、日本橋の羅紗問屋と村伝助商店の筆頭番頭であった関幸重という人が一計を案じ、あり合わせのボール箱をもって、『あなたの誕生日ですよ』とか『お嬢さんが結婚されたでしょう』とか色々なことを軽妙脱酒に面白く話しながら、例会場を回ったのであります。会員達が皆笑いながら財布の紐を解いたといいます。

当時、大学卒の初任給が60円くらいの時代に600円の金があつまったといいますから、流石は東京ロータリークラブであります。これで孤児達を多摩川園に連れて行くことが出来たのであります。

それから、関さんが、何かことあるごとにその箱を持って回ったのであります。あまり汚い箱では具合が悪いだろう、皆がニコニコして金を出してくれるからというので、三越に注文して、えびす様の顔を彫った箱を誂えました。これがニコニコ箱の起りであります。

いずれにしても、戦前のロータリアン達は、金を集めるにしても色々考えてユーモラスにやったのであります。今日のロータリーには、このユーモアがやや之しいとも思われるのであります。

なお、東京ロータリークラブのこの慣例に対して、大阪ロータリークラブは昭和5年だから東京よりも早いという説があります。

しかし、大阪ロータリークラブの場合は、遅刻等の時にSAAがなにがしかの金銭を強制的に取り立てる罰金箱であって、ニコニコ箱とはその趣旨が異なるのであります。

ニコニコ箱は、あくまでも、何か喜び事があったときに、会員達がそれを記念して、社会奉仕の浄財をクラブに寄託するものであって、罰金箱のように人を責める形で金を集めるものではありません。罰金という恨み辛みの籠もった金を社会奉仕に使うことはロータリーの趣旨に合わないのであります。したがって、当クラブでは、罰金箱は『すまんボックス』として、ニコニコ箱とは区別しているのであります。

本日は、ニコニコ箱のいわれについてお話させていただきました。

《幹事報告》

- 次週31日の例会は28日の記念植樹セレモニーに振替の為、休会となります。お間違いないよう、お願い申し上げます。

植樹にご参加の皆さんは11時半にホテル国際21よりバスが出ますので、遅刻されませんようによろしくお願いいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 53名	21名	32名	39.62%
前々回 5月10日		訂正出席率	75.00%

《ニコニコボックス》

誕生日祝い:夏目 潔君

在籍賞:田中 宏昌君

早退:鷺澤 幸一君

欠席当日連絡:田中 宏昌君、荻原 勝君

- この度春の叙勲を受章しました。地域の皆様のお陰で受章したものであり、今後も地域の為に一生懸命精進していきます。

原 徹爾君

《ご挨拶》

- 米山記念奨学生 韓偉さん

私の趣味はスポーツです。卓球、バスケットボール、テニスなど球類のスポーツが大好きです。ランニングも私の趣味です。去年小布施マラソンを参加し、様々な仮装を見て、たくさんもの食べて非常に楽しい経験でした。

現在私は光燃料電池について研究していま

す。光燃料電池は有機廃棄物を分解しながら発電できる装置です。将来実用化すれば、世界の環境問題、エネルギー問題の解決に貢献できると思います。



《本日のプログラム》

- 会員卓話
石黒 宏之君
「交流文化促進観光需要拡大に向けて」



《6月7日のプログラム》

- クラブフォーラム

《6月7日のメニュー》

- 和定食
 - ・マグロ、アジ、信州サーモン、イカ妻物一式
 - ・信州ハーブ鶏唐揚げ、彩り野菜、レモン
 - ・南禅寺蒸し、天盛り湯葉、旨だしあん
 - ・ご飯、味噌汁、漬物
 - ・抹茶アイス、あんこ、クリーム

＝次週例会予告＝

《6月14日のプログラム》

- 会員卓話 鈴木 一郎君

《6月14日のメニュー》

- 洋コース
 - ・オレイン豚の冷しゃぶ仕立て オクラ・マスタードソース
 - ・スズキのクレープ包み、カレークリームソース
 - ・キウイのシャーベット
 - ・パン
 - ・コーヒー

創立50周年記念植樹セレモニー

2017年5月28日(日)

場所：南長野運動公園

司会：鷺澤幹事

1. 挨拶 原実行委員長
2. 「ソヨゴ」の説明
3. 植樹
4. 標柱設置
5. 記念撮影
6. スタジアムへ移動、昼食後、
「AC長野パルセイロVSカターレ富山」
の試合を観戦

《ソヨゴ》

葉の構造が丈夫で、炎で加熱すると内部で気化した水蒸気が漏出できず、葉が音をたてて膨らみ破裂します。このことが別名「ふくらし」の語源になっています。その構造ゆえ、風に吹かれて葉が擦れ合うときに特徴的な音が発生し、「ソヨゴ」の語源になっています。

初夏に花が咲きますが小さな花で目立ちません、秋に鮮やかなオレンジの実が熟します。

